

授業科目名	サッカー		授業形態	実技	授業科目区分	専門科目 (関連実技科目)		
担当教員名	塩川 勝行・青木 竜				補助担当者名			
単位数	1 単位	履修年次	1年次		受け入れ人数	40名程度		
授業の概要	本授業では、サッカーにおける競技特性やを理解し、基本的な実技力を獲得する事を目的とし、サッカーの技術、戦術の構造、それに伴う体力の内容や基本的指導体系の概要を理解し、トレーニングやゲームを計画できるように教授する。これにより、サッカーにおける基礎的な技術力を獲得するとともに、フェアプレーの精神や仲間とともに課題を解決してプレーを行なう能力が身に付くことが期待される。							
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標		成績評価の方法				割合 %	
			授業期間					
			授業	テスト	レポート	発表	定期 試験	その他
	■認知的領域	サッカーにおけるトレーニングや指導方法について理解する。 計画的にトレーニングやゲームが行えるようになる。			○			
■情意的領域	積極的に実技内容、作業課題に取り組む	○						30
■技能的領域	実技に積極的に参加し、トレーニング指導法を体験する。 サッカーにおけるボールコントロールが正確に行えるようになる	○	○			○		60
成績評価の基準	授業への出席が2/3以上という条件で、授業への取り組み、レポート、技能テストの各合計点が60点以上のものを合格とする。							
テキスト、教材 参考書	参考書として、次のものを推奨する。 「サッカー」(加藤久著,バースボールマガジン社,1993,@1,800円) 「サッカー勝利への技術」(チャールズ・ヒューズ著,大修館,1996,@3,200円)							
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)	本講義では、学生への教育的効果を高めるために、授業実施の様子をビデオカメラ等で撮影することがあります。 なお、撮影した映像は、原則として学内での教育・研究活動にのみ使用します。				
オフィス・アワー	水曜日 12:50~16:00		8階810研究室(事前にアポイントを取る)					
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	塩川 勝行 青木 竜	サッカーの概要・特性及びグループ編成・試しのゲーム						
2	〃	個人技術の基礎：ボールフィーリング、ミニゲーム			レポート			
3	〃	個人技術の基礎：パス&コントロール1、ミニゲーム						
4	〃	個人技術の基礎：パス&コントロール2、ミニゲーム						
5	〃	個人技術の基礎：ヘディング&シュート、ゲーム						
6	〃	個人技術の基礎：ドリブル&フェイント、ゲーム						
7	〃	個人技術の基礎：スクリーン&ターン、ゲーム						
8	〃	ルールと審判法						
9	〃	個人技術及びゲーム			レポート			
10	〃	個人及びグループ戦術(攻撃)：1対1、2対2、ゲーム						
11	〃	個人及びグループ戦術(守備)：1対1、2対2、ゲーム						
12	〃	グループ戦術：ボールポゼッション、ゲーム						
13	〃	グループ戦術：ボールポゼッション、ゲーム						
14	〃	チーム戦術：フォーメーション、ゲーム及び審判						
15	〃	チーム戦術：リスタート、ゲーム及び審判			レポート			
16	〃	学期末試験						